

日本英文学会関東支部 第4回大会プログラム

日時： 2010年11月6日（土）
会場： 慶應義塾大学（三田キャンパス第1校舎）
〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

日本英文学会関東支部事務局
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-2
研究社英語センタービル
Tel/Fax 03-5291-1922
E-mail:kanto@elsj.org

開場・受付開始 (12:00 より 第1校舎 121 番教室前にて)

シンポジウム・ワークショップ (12:30-15:00)

1. 英米文学部門シンポジウム (121 番教室)

「詩の〈かたち〉のありか：ことばを縛るもの、生み出すもの」

(講師)	立命館大学准教授	竹村はるみ
(講師)	慶應義塾大学准教授	高橋 勇
(講師)	東京大学准教授	アルヴィ宮本なほ子
(講師)	和光大学准教授	遠藤朋之
(司会)	青山学院女子短期大学教授	松村伸一

2. 英語教育部門公開ワークショップ (123 番教室)

「読書会のススメ：その教育的意義を考える」

(講師)	早稲田大学非常勤講師	金澤淳子
(講師)	関西学院大学准教授	塚田幸光
(講師)	大東文化大学准教授	中垣恒太郎

研究発表 (15:15-16:15)

第1室 (121 番教室)	「不在の子ども：孤独な娘の軌跡」	(司会) 成城大学准教授	佐藤光重
		青山学院大学大学院博士後期課程	和泉澤真弓

第2室 (122 番教室)	「戦間期文学としての Decline and Fall の位置：渦巻派の影響を中心に」	(司会) 一橋大学准教授	中山 徹
		立教大学大学院博士課程後期課程	大西寿明

第3室 (124 番教室)	「イタリアと、解放されたイギリスの女たち：G. Gissing と E. M. Forster の小説に見るイタリア」	(司会) 東洋大学講師	井上美雪
		青山学院大学大学院博士後期課程	谷本佳子

支部総会 (16:30-16:50 121 番教室)

特別講演 (17:00-18:30 121 番教室)

	(司会) 一橋大学教授	越智博美
「ある学問のルネサンス？ □□英(語圏)文学をいま日本で研究すること」		
	お茶の水女子大学大学院教授	竹村和子

懇親会 (18:45-20:45)

会場：82 Ale House 三田店
(<http://www.pub-82.com/shop/mita/>)
会費：4000 円 (院生 2000 円)

事前申込は不要です。奮ってご参加ください。

